結果を、3つに分けて記録。

正式な日本語版で回答・処理した結果を、評価者が転記してください。

この用紙は正式な質問票ではありません。

質問文・回答選択肢・EQ VASの目盛りは収載していません。

氏名・ID：_____　評価日時：_____

使用票：EQ-5D-5L 日本語版　　版番号・媒体：_____

回答者・実施形式：_____　支援・代諾の有無：_____

01　5領域の回答結果

正式票の水準番号（1〜5）を転記。未回答を推測で埋めない。

領域（順序を固定）	水準	確認事項
1　移動の程度		
2　身の回りの管理		
3　ふだんの活動		
4　痛み / 不快感		
5　不安 / ふさぎ込み		

5桁の健康状態

上から順に並べる。足し算・大小比較はしない。

□ □ □ □ □

02　効用値（index）

結果：_____

日本の5L用換算方法から算出

03　EQ VAS

結果：_____ / 100

正式票の本人評価を転記

効用値の換算方法・出典：_____

欠測・回答条件・未算出理由：_____

正式票の登録：https://registration.euroqol.org/

変化を、暮らしの言葉へ。

得点だけで支援効果を断定せず、本人の実感と生活の変化を確認します。

氏名・ID：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　面談日：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

確認項目	前回	今回
評価日		
5桁の健康状態		
効用値・同一換算法		
EQ VAS /100		
実施形式・条件変更		

本人が大切にしたい活動・今回の実感

困りごとの背景と、試す支援

次回の確認日・担当・同じ条件にそろえる事項

読み間違いを防ぐ

水準番号は小さいほど問題が少ない。効用値・EQ VASは高いほど良い方向。

EQ VASを100で割って効用値にしない。欠測や代諾の理由を残す。

参照：EuroQol公式ガイド / C2H日本語版情報　© EuroQol Research Foundation 2026